

令和5年度  
( 2023年度 )

事業計画および収支予算

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

一般社団法人 練馬区産業振興公社

## 目 次

<b>I 法人概要および組織</b>	1
<b>II 令和5年度事業計画</b>	3
1 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業	3
練馬ビジネスサポートセンターの運営	
(1) 各種相談	
(2) セミナーの開催	
(3) 各種補助金の交付	
(4) 情報提供事業	
2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営	7
3 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業	9
ねりまファミリーパック	
(1) 生活充実事業	
(2) 健康増進事業	
(3) 自己啓発事業	
(4) 余暇活動事業	
(5) その他	
4 地域経済活性化のための観光振興に関する事業	12
ねりま観光センター	
(1) 観光振興事業	
(2) 観光案内所運営事業	
<b>III 令和5年度収支予算</b>	15
1 令和5年度 一般会計 収支予算	17
2 令和5年度 一般会計 収支予算前年度比較一覧	19

# I 法人概要および組織

## 1 設立目的

練馬区の商業、工業、農業および観光の分野における産業振興に関する事業ならびに勤労者の福祉共済に関する事業を総合的に実施することにより、中小企業の経営の安定と発展に貢献し、もって区内産業の振興および地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

## 2 実施事業

設立目的を達成するため、以下の事業を行う。

- (1) 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業
- (2) 地域経済活性化のための観光振興に関する事業
- (3) 地域経済活性化のための旅行業法に基づく旅行事業
- (4) 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

## 3 沿革

- |                  |   |
|------------------|---|
| 昭和 54 年 2 月 24 日 | 「練馬区勤労者福祉共済会」として発足する。                                 |
| 平成 13 年 4 月 1 日  | 「練馬区勤労者福祉共済会」と「練馬区福祉公社」が統合し、「練馬区区民・勤労者福祉サービスセンター」とする。 |
| 平成 16 年 4 月 1 日  | 法人格を取得し、「有限責任中間法人ねりまファミリーパック」とする。                     |
| 平成 21 年 4 月 1 日  | 法律の改正により、「一般社団法人ねりまファミリーパック」に名称変更する。                  |
| 平成 25 年 4 月 1 日  | 法人改組により、「一般社団法人練馬区産業振興公社」とする。                         |
| 平成 26 年 4 月 14 日 | 練馬区立区民・産業プラザの指定管理業務開始<br>練馬ビジネスサポートセンター開設             |
| 平成 29 年 4 月 1 日  | ねりま観光センター開設   |
| 令和 3 年 4 月 1 日   | ねりま・石神井観光案内所指定管理業務開始                                  |

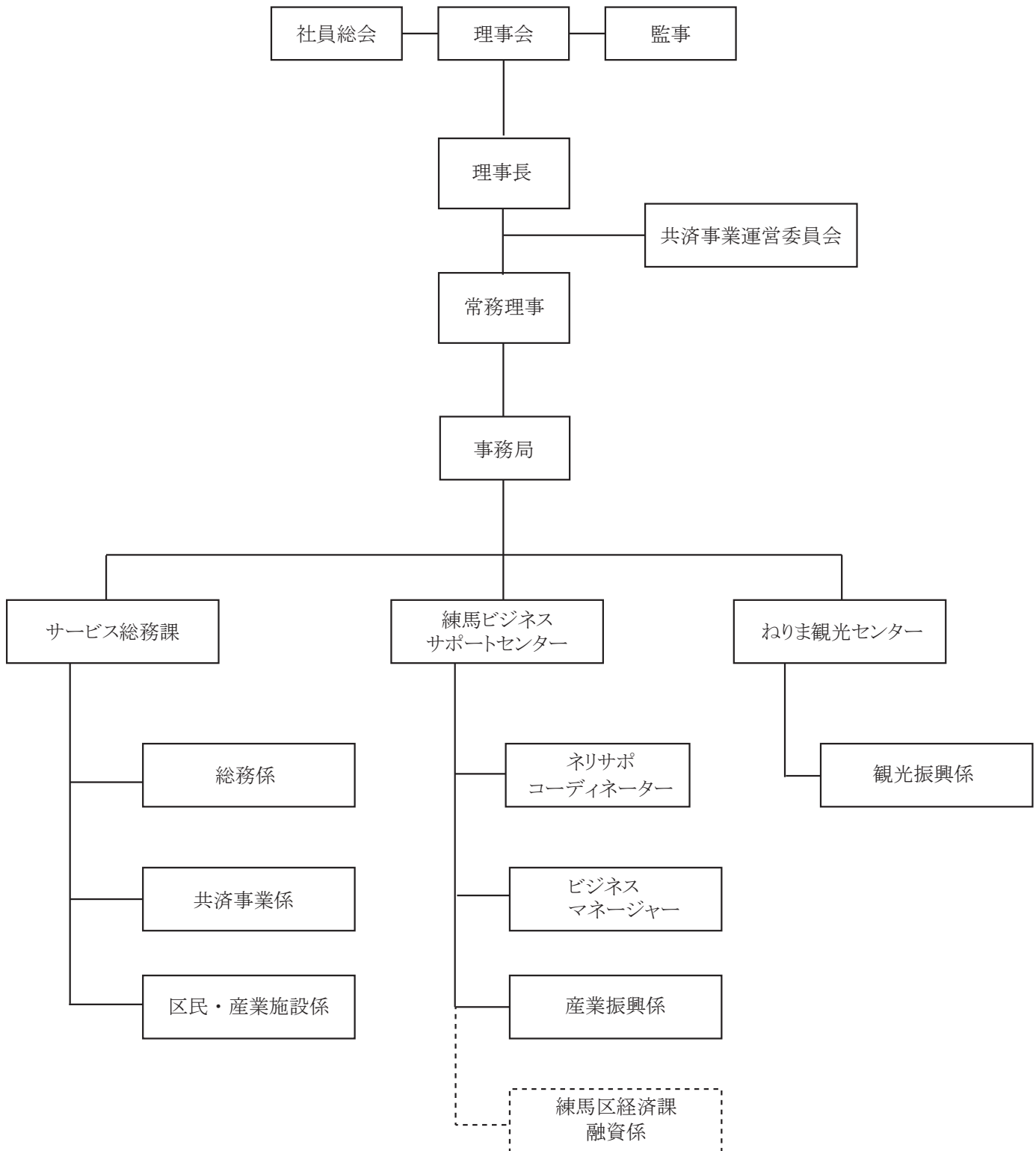
## 4 基金

9,050 万円（全額を練馬区が出資）

5 組織体制(令和5年1月1日現在)

一般社団法人練馬区産業振興公社 組織体制

(令和5年1月1日現在)



- ・社員 5団体
- ・役員 12名(理事長1名、副理事長1名、常務理事1名、理事7名、監事2名)
- ・職員数 27名(常勤18名、非常勤等6名、ビジネスマネージャー3名)

## II 令和5年度事業計画

1. 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業（定款第4条第1号）  
【事業費 97,025千円】

区内の産業振興と経済の活性化を図るため、中小企業の経営支援と起業・創業の支援に関する事業を、練馬ビジネスサポートセンター（区立区民・産業プラザ内）において一体的に実施しています。

開所10年目となる令和5年度は、更なる認知度向上および利用者拡大に取り組むとともに、コロナ対応貸付の返済開始や給付金の終了、物価高騰、円安の進行など事業活動を取り巻く環境が厳しさを増している中で、意欲ある事業者および起業希望者の支援に向けて事業内容を充実させます。

### (1) 各種相談

中小企業の経営や起業・創業の支援について、これまでの「総合相談」窓口および「起業・創業相談」窓口で中小企業診断士を増員し相談体制を強化します。センター長、ビジネスマネージャー、中小企業診断士によるチームを編成し、従前の各種支援策の案内から、中長期的な経営戦略や事業計画の策定、計画実行等をサポートする伴走型支援へ移行します。弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士、税理士の各専門家による相談やワンストップ相談による特定創業支援等事業も継続して実施します。

相談者が練馬ビジネスサポートセンターに来所できない場合、「電話」、「オンライン」による相談や出張相談も実施し相談者の実態把握に努めます。平日、来所できない方等を対象に、各専門家が一堂に会する合同経営相談会を、土曜日に1回、日曜日に1回開催します。

こうした相談事業全体の調整役として、中小企業支援の専門家を「コーディネーター」として位置づけ、相談体制の充実を図ります。また、専門性の高い相談については、東京都中小企業振興公社等の相談機能を利用するなど、幅広い相談体制で対応します。

事業名		計画数	概要
総合相談		随時	中小企業診断士等が経営課題を掘り起こし、経営戦略や事業計画の策定、計画実行等の伴走型支援を実施します。
起業・創業相談		随時	中小企業診断士等が起業を考えている方や起業して間もない方の各種相談、資金計画などについての相談に応じます。
専門相談	法律	46回	月曜日の午前、弁護士が相談に対応します。
	デジタルサポート (アクションプラン 関連事業)	46回	月曜日の午後、中小企業診断士が相談に対応します。
	労務	51回	火曜日の午後、社会保険労務士が相談に対応します。
	販路拡大・集客	49回	水曜日の午前・午後、ビジネスマネージャーが相談に対応します。相談内容に応じデザイナー

			一が相談に立会います。(アクションプラン関連事業)
	経営全般	50回	木曜日の午後に、中小企業診断士が相談に対応します。
	税務	47回	金曜日の午後に、税理士が相談に対応します。
ワンストップ相談		10回	創業する方または創業後間もない方に行う継続的な支援で、経営、販路開拓、財務、人材育成の知識が全て身につく事業です。
出張相談	総合、起業・創業、労務、販路拡大・集客、経営、税務、デジタルサポート	42回	ネリサポに登録された各分野の専門家が、相談者の事業所に出張して相談に対応します。利用は、年度内3回まで。
	企業診断、フォロー診断	70回	練馬区の創業支援貸付等の申込者に企業診断およびフォロー診断を行います。
合同経営相談会	総合、起業・創業、労務、販路拡大・集客、経営、税務、デジタルサポート	2回	社会保険労務士、中小企業診断士、税理士が一堂に会し、相談に対応します。
経営支援会議		12回	センター長、コーディネーター、ビジネスマネージャー、相談員が、相談者の支援方針、事業の運営方針等について検討する会議で、必要に応じて開催します。
合 計		425回	前年度 426回

## (2) セミナーの開催

起業・創業を希望する方を対象にセミナーを開催し、区内の開業率の向上を図るとともに、経営者等を対象にセミナーを開催し、課題解決のヒントを提供します。

セミナーの実施については、参加者の希望により「対面方式」「オンラインライブ方式」を選択できるよう取り組みます。

事業名		計画数	概要	
起業セミナー 創業！ねりま塾	入門編	1回	起業に興味がある方向けの、起業基礎知識を学ぶコースとして、1日制で開催します。	
	基礎編	一般編	1回	起業を考えている方向けの、起業知識の修得を目的としたコースとして、1日制で開催します。
		女性編	1回	起業を考えている女性向けの、起業知識の修得を目的としたコースとして、1日制で開催します。 また、女性向け個別相談会を開催し、年間を通じて女性起業希望者をサポートします。

	若者編 (アクションプラン関連事業)	1回	起業を考えている若者向けの、起業知識の修得を目的としたコースとして、1日制で開催します。
	応用編	1回	起業知識を修得した方向けの、コンセプトシートの完成を目的としたコースとして、1日制で開催します。
	実践編	1回	本格的に起業を考えている方向けの、ビジネスプランの完成を目的としたコースとして、6日制で開催します。
経営セミナー		8回	事業者が抱える課題を解決するノウハウを学べるよう、毎回テーマを変えて、1日制で開催します。
合 計		14回	前年度 14回

### (3) 各種補助金の交付

各種補助金の交付や経営サポートを通して、区内中小企業の販路や取引先の新規開拓などを支援します。

事業名	計画数	概要
ホームページ作成費補助事業	40件	ホームページを新規開設する際の費用の一部を補助。 補助率:1/2 補助限度額:5万円
各種認証等取得支援費補助事業	2件	ISO認証、プライバシーマーク認証など各種認証を取得する際の費用の一部を補助。 補助率:1/3 補助限度額:50万円
見本市等出展費用補助事業	15件 1団体	見本市等に出展する際の出展料・会場費等の一部を補助。 補助率:1/2 補助限度額:10万円(団体の場合は20万円)、通算3回まで
区内事業者間連携に伴う製品等開発補助事業	2件	事業者連携による製品、商品、役務サービス等の開発事業を対象として、企画活動、開発活動、当初販路開拓に係る費用の一部を補助。 補助率:1/2 補助限度額:20万円、年度内1回、1区分のみ
商店街空き店舗入居促進補助事業	20件	商店街にある空き店舗に入居し、新たに開店する個人事業主や法人に対し、店舗改修費および店舗賃借料の一部を補助するとともに、継続的な経営サポートを行う。 【店舗改修費】 補助率:区内改修事業者への発注:2/3 区外改修事業者への発注:1/2

		補助限度額:100万円 【店舗賃借料】 補助率:2/3 補助限度額:補助開始月の経過月数に応じて、2~5万円 【経営サポート】 出張相談員(中小企業診断士)が事業開始後、3、6、9、15、25月目に実施
産業財産権取得費補助事業	8件	特許権、実用新案権、意匠権、商標権を取得する際の費用の一部を補助。 補助率:1/2 補助限度額:10万円、年度内1回のみ
専門家派遣費補助事業	39件	東京都中小企業振興公社の専門家派遣制度を利用する際の事業者負担額の一部を補助。 補助金額:1万円(派遣1回当たり) 補助限度額:3万円、年度内3回まで
合 計	126件 1団体	前年度 126件 1団体

#### (4) 情報提供事業

##### ① 産業情報紙の編集・発行

練馬区内の中小企業経営の健全化・近代化の一助となるよう、経営者や従業員にとって有益な情報を提供することを目的として、産業情報紙「neri・made(ネリマデ)」を発行します。また、ホームページとも連動し、効果的な情報発信を図ります。

情報紙は季刊とし、毎年度、春(4月)、夏(7月)、秋(10月)、冬(1月)の年4回、各回8,300部発行します。

##### ② 中小企業の景況

四半期ごとに一般社団法人東京都信用金庫協会が実施する「都内中小企業景況調査」の練馬区分データを購入して、冊子「練馬区 中小企業の景況」を編集・発行します。また、ホームページ上に掲載し、ダウンロードできるようにします。

##### ③ 事業者支援サイト

区内事業者が主体的に自社のPR活動ができる場を提供するとともに、短い時間でいつでもどこでも気軽に視聴できる動画を配信するポータルサイトとして、「ねりさぽビジネスラボ」を運営します。

事業名	計画数	概要
ねりさぽビジ Tube	随時	区内事業者のPR動画配信サイト。事業者ならではの知恵やテクニックを紹介するワザあり動画を配信します。
ビジネス!PRボード	随時	区内事業者のPR情報投稿サイト。店舗のオープン情報、新商品・新サービスの紹介、イベント情報などを発信します。
15分動画セミナー	12回	創業時の基礎知識やプロモーション活動のコツなどをテーマとした経営に役立つ情報を視聴できる動画を配信します。



## 2. 練馬区立区民・産業プラザの維持運営（定款第4条第1号）

【事業費 99,668 千円】

区内産業の振興、区民の文化活動と相互交流の促進、地域における公益的な活動の支援等を行うことを目的とする練馬区立区民・産業プラザ(以下「プラザ」という。)の指定管理者(3期3年目)として、練馬区立区民・産業プラザ条例および同施行規則に基づき、利用者登録、利用申請の承認、利用料金の収納および予約システムの管理運用を行います。プラザの運営・維持管理に当たっては、練馬区との基本協定および年度協定に基づき、適切な施設運営と施設設備の維持管理に努め、利用者のニーズに応えていきます。

プラザ利用者登録数は、令和5年1月末現在で2,742件、前年同期と比較し192件の増で、利用率は前年同期と比較し1ポイント増の64.2%です。利用率、新規登録件数ともに、前年度と比較し微増となりました。

プラザの利用料金は、産業振興公社が独自の収入とできる「利用料金制」を採用し、プラザの運営費に充てていることから、施設運営と施設設備の維持管理を行っていくためには、利用料金収入の確保が欠かせません。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、利用料金収入は大きな影響を受けています。令和5年度は、コロナが季節性インフルエンザと同じ感染症分類にされる予定であるものの、利用料金の増額が見込めない状況です。このため、施設の運営に支障を来すことのないよう適切な施設の維持管理を行うとともに、区と緊密な連携を図り、利用者満足度の向上と利用率の向上を目指していきます。

### (1) ケータリング等提携サービス事業

飲食を伴う利用団体等が、ケータリングや仕出しサービスを利用できるよう事業者を紹介するパンフレットを作成して、利便性の向上を図ります。

### (2) 産業イベントコーナーの利用促進のためのイベント開催

#### ア 産業イベントコーナーPRイベントの開催

産業イベントコーナーのプラザ利用登録団体等を対象に、施設の魅力や利用方法を紹介するイベントを開催することにより、利用の拡大を図ります。

#### イ 区内経済団体と連携した事業の実施

区内経済団体と連携したイベントを開催することにより、経済団体や来客者に産業イベントコーナーをPRし、利用の拡大を図ります。

### (3) 自動販売機の設置

プラザ3階と4階のエレベーターホールに、清涼飲料水の自動販売機を2台ずつ設置し、利用者の利便性の向上を図ります。

### (4) 廃棄物の有料処理

利用者が排出した廃棄物を公社が有料で処分し、利用者の利便を図ります。

### (5) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を、前年度に引き続き講じていきます。感染防止対策の実施に当たっては、「新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針」に従って行います。

プラザの利用状況(令和4年4月1日～令和5年1月31日)

① 利用者登録数 2,742 件

② 施設ごとの利用状況

施設名		利用可能延時間(h)	利用時間数(h)					利用延時間(h)	利用率(%)
			通常	減額	免除	公用等	計		
研修室1	全面	7,800	696	444	307	809	2,256	5,256	67.4
	研修室1 1/2(東側)		143	50	190	22	405		
	研修室1 1/2(西側)		100	120	102	17	339		
研修室2	全面	7,800	832	215	245	443	1,735	4,871	62.4
	研修室2 1/2(東側)		440	133	112	26	711		
	研修室2 1/2(西側)		330	152	165	43	690		
研修室3		3,900	1,229	461	457	491	2,638	2,638	67.6
研修室4		3,900	1,218	447	495	307	2,467	2,467	63.3
研修室5		3,900	1,115	549	564	268	2,496	2,496	64.0
産業イベントコーナー		3,900	871	234	234	195	1,534	1,534	39.3
ホール	全面	9,900	466	265	871	515	2,117	7,158	72.3
	ホール 2/3(東側+中央)		42	12	0	0	54		
	ホール 2/3(西側+中央)		69	33	27	6	135		
	ホール 1/3(東側)		115	25	72	0	212		
	ホール 1/3(中央)		19	0	20	0	39		
	ホール 1/3(西側)		88	27	54	9	178		
多目的室	全面	7,800	541	208	708	172	1,629	4,960	63.6
	多目的室1		606	128	159	10	903		
	多目的室2		551	138	100	10	799		
合計		48,900	9,471	3,641	4,882	3,343	21,337	31,380	64.2
前年度同時期		38,396	5,216	5,841	3,559	2,605	17,221	24,267	63.2

- ※1 研修室 1・2 および多目的室の利用可能延時間および利用延時間は、全て半面を利用したものとして換算した時間数。
- ※2 ホールの利用可能延時間および利用延時間は、全て1/3面を利用したものとして換算した時間数。
- ※3 産業イベントコーナーの利用延時間は、1日13時間を利用したものとして換算した時間数。

3. 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業（定款第4条第4号）  
 (ねりまファミリーパック) 【事業費 236,971 千円】

中小企業における福利厚生は、勤労者の労働環境の向上に資するものであり、従業員の雇用の確保および定着率を高める一助となります。福祉共済事業は、会員規模のメリットを生かした運営に留意して、常に魅力ある事業の実施に努め、中小企業の支援に取り組んでいます。

令和5年度も引き続き、会員事業所および区内産業経済団体等との共同事業の拡大を柱に地域経済の活性化を図りながら、斬新なサービスメニューを積極的に取り入れ、会員サービス・満足度の向上に努め、会員の新規加入の促進と退会の防止を図っていきます。

各事業の計画数は、会員数の減少および令和4年度の実績を踏まえ、前年度より2,380人少ない100,100人となりました。

事業別では、自己啓発事業の計画数が映画鑑賞券の見直しなどにより大きく減少した一方で、余暇活動事業の計画数を増加させました。余暇活動事業では、特に人気のギフトカードの購入者が増加しているため、特別企画の計画数を昨年度の6,000人から3,000人増の9,000人に大幅に拡大して計画しました。

各事業の計画数は下表のとおりです。

事業名	計画数	前年度	増減	前年度比
(1)生活充実事業	43,880人	45,180人	△1,300人	2.9%減
(2)健康増進事業	19,150人	19,500人	△350人	1.8%減
(3)自己啓発事業	16,470人	19,760人	△3,290人	16.6%減
(4)余暇活動事業	20,600人	18,040人	2,560人	14.2%増
合計	100,100人	102,480人	△2,380人	2.3%減

※「計画数」は、給付金対象者の見込み数、展覧会チケット等のあっせん枚数や人間ドック利用補助券の利用枚数などを人数に換算して事業ごとに合計したものです。

(1) 生活充実事業（事業費 102,285 千円 事業収入 71,275 千円 差額 31,010 千円）

① 給付事業(計画数 1,480 件 前年度比 200 件減)

会員への祝意や弔意等を示すため、祝金・見舞金・弔慰金を支給します。

② 生活充実事業（事業費 86,285 千円）

ア 老後生活安定事業

中小企業退職金共済制度等、老後生活に役立つ情報を会報やチラシで周知します。

イ 財産形成事業

会員が中央労働金庫の各種ローンを利用できることを、会報等で周知します。

ウ 暮らしに役立つテーマの講演会を1回(100人)開催します。

エ 各種チケットあっせん等

区内共通商品券あっせんや食事券をあっせんします。

生活関連カードでは、ユニクロギフトカード、KFC カード、こども商品券をあっせんします。

また、地域振興生活活性クーポンでは、区内観光農園と連携し「ブルーベリー摘み取り補助券」を配布するほか、会員事業所飲食店と連携した、テイクアウトや店内飲食で使える「ごはん&スイーツ補助券」を年2回配布します。

事業名	計画数	前年度
区内共通商品券あっせん	4,300人	4,300人
ジェフグルメカードあっせん	3,500人	3,800人
クオカードあっせん	2,400人	2,600人
生活関連カード	3,150人	3,300人
食事券あっせん	3,000人	3,600人
レストラン利用補助	3,600人	3,600人
創立記念事業補助	150人	200人
地域振興生活活性クーポン	22,200人	22,000人
計	42,300人	43,400人

(前年度比 1,100 人減)

(2) 健康増進事業 (事業費 29,280 千円 事業収入 17,932 千円 差額 11,348 千円)

① 健康増進施設のチケットあっせん (事業費 21,180 千円)

事業名	計画数	前年度
スポーツクラブチケットあっせん	1,120人	1,240人
日帰り温泉チケットあっせん	11,910人	11,860人
練馬区立スポーツ施設個人利用カードあっせん	960人	1,440人
計	13,990人	14,540人

(前年度比 550 人減)

② 健康保持サービスの利用補助 (事業費 8,100 千円)

事業名	計画数	前年度
人間ドック・脳ドック利用補助	160人	160人
定期健康診断経費補助	2,300人	2,100人
予防接種費用補助	2,700人	2,700人
計	5,160人	4,960人

(前年度 200 人増)

(3) 自己啓発事業 (事業費 33,433 千円 事業収入 30,111 千円 差額 3,322 千円)

① 文化・教養活動のあっせん・補助 (事業費 33,119 千円)

事業名	計画数	前年度
観劇・コンサート等あっせん	1,000人	1,100人

観劇・コンサート等利用補助	120人	240人
展覧会等あつせん	1,800人	2,100人
図書カードあつせん	1,400人	2,000人
映画鑑賞券あつせん	11,140人	13,400人
映画館のメンバーズカード手数料補助	840人	840人
計	16,300人	19,680人

(前年度比 3,380 人減)

② 生涯学習のための講座の実施等 (事業費 314 千円)

講座利用補助では、短期講習やオンライン講習も対象に年 2 回 2,000 円補助します。

趣味と教養の講座では、産業イベントコーナーを活用した講座を年に数回実施します。

事業名	計画数	前年度
講座利用補助	40人	40人
講座割引	40人	40人
趣味と教養の講座	90人	-
計	170人	80人

(前年度比 90 人増)

(4) 余暇活動事業 (事業費 57,132 千円 事業収入 46,581 千円 差額 10,551 千円)

① 旅行事業 (事業費 3,120 千円)

年 2 回まで会員補助額 3,000 円、登録家族 1,500 円で実施します。

事業名	計画数	前年度
トラベル利用補助(パッケージツアー等)	1,280人	1,800人
計	1,280人	1,800人

(前年度比 520 人減)

② 遊園地等利用補助 (事業費 54,012 千円)

東武動物公園の計画数は実績を踏まえて拡大したほか、特別企画のチケットあつせんを大幅に拡大しました。また、物販では練馬区の友好都市である長野県上田市の特産品のあつせんを会報ごとに実施します。

事業名	計画数	前年度
西武園ゆうえんちファミリーパスあつせん	1,000人	1,000人
東京ドームシティ得10チケットあつせん	800人	700人
東武動物公園ハッピーフリーパスあつせん	1,700人	1,300人
スポーツ観戦チケットあつせん	900人	1,000人
大相撲観戦チケットあつせん	270人	240人
スキーリフト券あつせん	150人	200人
サンシャインチケットあつせん	1,700人	1,700人
特別企画チケットあつせん(チケット・物販)	9,600人	7,200人
夏季プール券あつせん	400人	400人

東京ディズニーリゾート利用補助	2,800人	2,500人
計	19,320人	16,240人

(前年度比 3,080 人増)

(5) その他

① 会員証提示による割引等の事業

会員証を提示することにより、契約する区内飲食店などで割引等の特典が受けられます。また、全福センターに加盟している全国約 60,000 か所の施設でサービスを受けることができます。

② 会報、ホームページ

会報を年 6 回発行するほか、ホームページ等で事業やサービスの案内と活動状況をお知らせします。また、適宜 web 等でアンケート調査を行い、会員の意向や要望の把握に努め、見やすい会報とホームページとなるよう常に留意します。

令和 5 年度は、令和 4 年 10 月に試験的に導入した web ページのスマートフォン対応画面を会員アンケートの要望等を反映した改修を行います。

③ 会員の加入促進

一年を通して会員紹介制度を実施するほか、入会金と会費2か月分を免除する年 2 回の入会促進キャンペーンの実施、区立施設でのリーフレット配布やポスティングなどにより会員増強を積極的に進めます。

在会 30 年の祝金のほか、15 年、20 年、25 年の会員を対象にした在会謝礼制度を継続することで、安定した会員数の維持と退会防止に努めます。

4. 地域経済活性化のための観光振興に関する事業(定款第 4 条第 2・3 号)  
(ねりま観光センター) 【77,602千円】

(1) 観光振興事業

既存事業を充実させるほか、中・長期的な視点で、練馬区の特色ある地域資源(都市農業と映像文化)を軸とした新たな観光コンテンツの開発や情報発信などを行い、地域経済の活性化と魅力ある練馬のブランド化に寄与していきます。

事業名	概要
観光商品の開発・支援 および区内経済振興に関する事業	<p>① ねりコレ事業 練馬区のオススメ商品コレクション「ねりコレ」では、新たに募集する「ねりコレ2024」の認知度向上のため、広報・PR強化に努める他、通信販売を検討します。</p> <p>② 観光商品の開発 練馬区の魅力を伝え、愛される商品(ねり丸グッズや伝統工芸品など)の開発に積極的に取り組み、毎年新商品を発売していきます。</p>

	<p>③ ワーナーブラザーススタジオツアー東京開館前機運醸成事業 今年夏に同施設がオープンすることから、令和4年度に引き続きあらゆるイベントを活用した発信、区や周辺商店会などと連携して施設開館前の機運醸成に取り組みます。 また、区内周遊に繋がるキャンペーンなども実施していきます。</p>
観光情報の受発信に関する事業	<p>① ホームページ・SNS 観光に関する情報を発信しているホームページ「とっておきの練馬」で区内観光スポットやイベント、区内商店等練馬の魅力を発信し、PV数を伸ばしていきます。見やすさや導線の改善を目的として、ホームページのリニューアルを行います。 ツイッターやインスタグラム等のSNSとの連動など、リアルタイムな情報発信に努めるとともに、多言語化の充実や広告バナーの導入など、より精度の高い情報発信に努めます。 サイトを利用したオンラインツアーやVR(バーチャル・リアリティ)施策など、従来の形式にとらわれることなく、どなたも練馬を楽しめる仕掛けづくりにも挑戦します。</p> <p>② マップ・冊子発行 提案型観光ガイド(通称「練馬カプセル」)を定期的に発行し、新しい練馬の魅力や楽しみ方を提案します。</p>
体験・参加型事業	<p>都市農業や産業(工場、伝統工芸、映像・文化)など、練馬の魅力を体験する観光ツアーをコロナ対策に留意して企画・実施してきました。朝ドラの放映やワーナーブラザーススタジオツアー東京の開館に伴い、多くの方が練馬区を訪れる可能性が大いにあるため、これまでのツアーを継続するとともに新たなツアーも企画・販売していきます。</p>
商店街の魅力づくりの支援	<p>令和5年春に牧野富太郎博士がモデルとなるNHK朝の連続テレビ小説が放映されることやワーナーブラザーススタジオツアー東京が開館することなどの機会をとらえ、区、練馬区商店街連合会等と連携して、商店街や個店の魅力発信を支援します。 豊島園通り周辺エリアを対象とした飲食店マップを多言語で発行し、豊島園駅周辺への周遊を促すような仕組みも構築します。</p>

## (2) 観光案内所運営事業

観光情報発信の拠点として、区内外に練馬区の魅力を発信します。

観光案内所の本来機能である、観光案内(おすすめのスポットや観光ツアーの紹介など)に関する機能強化を図ります。季節感を取り入れたフェアの実施やねりコレ事業者の場の提供として、出張販売や産業イベントコーナーも使ったイベントの実施などに取り組みます。牧野富太郎博士がモデルとなる朝の連続テレビ小説が放映される時期に合わせて、博士の出身地である高知県のPRブースの設置や牧野植物園関連グッズ販売など高知県と連携して機運醸成に努めます。

POSレジシステムでの販売実績を分析・活用し、より効果的で売り上げにつながるような販売施策にも取り組みます。

	ねりま観光案内所	石神井観光案内所
場 所	区民・産業プラザ 3 階	石神井公園駅中央改札口すぐ
営業日時	9:00～21:00(年末年始のみ休業)	9:00～19:00(年末年始のみ休業)
業務内容	① 観光スポットやイベントの案内 ② ねりコレ商品・ねり丸グッズ等の名製品の販売 ③ 観光に関する書籍・雑誌の閲覧コーナー運営 ④ デジタルサイネージを活用したPR	① 観光スポットやイベントの案内 ② ねりコレ商品・ねり丸グッズ等の名製品の販売 ③ 区内伝統工芸品に関するPR・販売 ④ デジタルサイネージを活用したPR
設 備	無料 Wi-Fi の設置	無料 Wi-Fi の設置



### Ⅲ 令和5年度収支予算

令和5年度収支予算は、事業計画を着実に実施するため、所要の経費を計上しました。予算総額は、7億1,796万円で、対前年度比2,040万円、2.9%の増となりました。以下で、科目別に主な増減内容について説明します。

#### 【収入】

##### 1 事業収入

(1) 共済事業収入は、会員数の減少を見込んで、①会費・入会金収入を減額したほか、②以下の事業収入についても前年度の実績を踏まえ精査しました。合計で2億2,779万円となり、対前年度比で、△295万円、1.2%の減となりました。

(2) 指定管理業務収入は、相談事業の充実や施設の光熱水費の値上がりなどにより、総額で1億8,491万円となり、対前年度比で751万円、4.2%の増となりました。

##### 2 補助金収入

区補助金収入は、ビジネスサポートセンターや観光センターの事業運営をはじめ管理費計上人件費など公社経営の基本となる財源です。令和5年度は、2億8,577万円となり、対前年度比で1,390万円、5.1%の増となりました。

##### 3 雑収入

ねりまファミリーパックのガイドブック発行に係る広告料収入を見込み、総額で、1,145万円、対前年度比で91万円、8.6%の増となりました。

##### 4 特定預金取崩収入

共済事業収入の財源不足分に充当するため、702万円を計上しました。対前年度比で102万円、17.0%の増となりました。

#### 【支出】

##### 1 事業費

(1) 共済事業費は、前年度に引き続き、練馬区の友好都市である長野県上田市の特産品のあっせんなど独自事業をさらに拡大します。事業費総額は2億3,697万円となり、対前年度比で△36万円、0.1%の減となりました。

(2) ビジネスサポートセンター費は、①経営相談事業費において、中小企業の専門家を配置し、相談体制の充実を図る一方で、前年度に業務管理システムの入れ替えが完了したことにより、事業費総額は9,702万円となり、対前年度比△653万円、6.3%の減となり

ました。

- (3) 観光振興費は、ねりま観光センターが東京都に地域限定旅行業の登録を行うことから、ツアー企画や研究費を計上したほか、ハリーポッター・牧野記念庭園・農業フェスタに関連するイベント経費を計上しました。事業費は7,760万円で、対前年度比915万円、13.3%の増となりました。
- (4) 区民・産業プラザ維持運営費は、開館10年目を迎えて、さらに快適で利用しやすい施設となるよう、適正な管理運営に必要な経費の計上を行い、事業費は9,966万円で、対前年度比で844万円 9.2%の増となりました。

## 2 管理費

管理費は(1)人件費と(2)運営費からなっており、公社全体の人件費のほか団体運営全般に係る経費を計上しています。令和5年度予算は、総額2億82万円となり、対前年度比で1,582万円、8.5%の増となりました。

## 3 特定預金支出

退職給付預金の積立金のほか基金等の利子分を計上しました。

# 1 令和5年度 一般会計 収支予算

## 【収入】

単位：千円

科 目	予算額	説 明
1 事業収入	412,714	
(1) 共済事業収入	227,799	
① 会費・入会金収入	61,900	ファミリーパック会費・入会金収入
② 生活充実事業収入	71,275	区内共通商品券・グルメカード売上金 等
③ 健康増進事業収入	17,932	日帰り温泉チケット売上金 等
④ 自己啓発事業収入	30,111	観劇・映画等チケット・図書カード売上金 等
⑤ 余暇活動事業収入	46,581	遊園地・スポーツ観戦チケット売上金 等
(2) 指定管理業務収入	184,915	
① 委託料収入	153,537	練馬区からの受取指定管理費
② 利用料金収入	31,378	区民・産業プラザ利用料金収入
2 補助金収入	285,778	
(1) 区補助金収入	285,778	区からの補助金
3 雑収入	11,454	
(1) 受取利息	139	預金利息
(2) 広告料収入	1,827	広告料
(3) 手数料収入	3,850	プラザ自販機販売手数料、観光案内所手数料 等
(4) 受講料収入	2,318	創業ねりま塾参加料 等
(5) 物品販売収入	2,000	ねり丸グッズ売上金 等
(6) 雑収入	1,320	創業ねりま塾協賛金、ねりコレ出展料負担金 等
4 特定預金取崩収入	7,022	事業運営基金からの取り崩し
5 前期繰越収支差額	1,000	前年度からの繰越し
<b>収入合計</b>	<b>717,968</b>	

## 【支出】

単位：千円

科 目	予算額	説 明
1 事業費	511,266	
(1) 共済事業費	236,971	
① 生活充実事業費	102,285	給付金、区内共通商品券 等
② 健康増進事業費	29,280	日帰り温泉チケット 等
③ 自己啓発事業費	33,433	観劇・映画等チケット・図書カード 等
④ 余暇活動事業費	57,132	トラベル利用補助、遊園地チケット 等
⑤ 共済事業運営費	14,841	会報発行費、会員加入促進費 等
(2) ビジネスサポートセンター費	97,025	
① 経営相談事業費	27,715	各種相談事業費 等
② 中小企業支援事業費	69,310	起業セミナー等運営費、空き店補助 等
(3) 観光振興費	77,602	
① 観光事業推進費	42,027	観光事業費、ホームページ作成費 等
② 観光案内所運営費	35,575	観光案内所運営委託料 等
(4) 区民・産業プラザ維持運営費	99,668	
① 施設運営費	30,014	窓口業務委託料、システム経費 等
② 施設維持管理費	69,654	清掃衛生費、光熱水費、設備保守費 等
2 管理費	200,824	
(1) 人件費	147,793	
① 報酬	22,318	理事長報酬 等
② 給料手当	101,311	職員給与費 等
③ 共済費	24,164	社会保険料 等
(2) 運営費	53,031	
① 役員報酬等	534	役員報酬 等
② 健康診断料	622	定期健康診断料
③ 研修費	810	職員研修費
④ 旅費	183	職員旅費
⑤ 消耗品費	1,052	パソコン・プリンター消耗品 等
⑥ 印刷製本費	311	封筒作成費 等
⑦ 光熱水費	484	電気・水道料金 等
⑧ 通信運搬費	2,874	電話料、後納郵便料 等
⑨ 支払手数料	2,111	振込手数料、会費口座振替手数料 等
⑩ 委託料	17,057	窓口業務委託料、税務会計相談委託料 等
⑪ 使用料および賃借料	342	倉庫賃借料
⑫ システム経費	6,969	システムリース料・保守料 等
⑬ 租税公課	7,167	消費税納付額、登記印紙 等
⑭ 支払利息	531	システムリース料の利息
⑮ リース債務支出	11,523	システムリース料
⑯ 諸費	461	会議費、広告宣伝費 等
3 特定預金支出	5,878	退職給付積立 等
支出合計	717,968	

## 2 令和5年度 一般会計 収支予算前年度比較一覽

### 【収入】

単位：千円

科 目	予算額	前年度予算額	増・減 (△)	増減率 (%)
1 事業収入	412,714	408,155	4,559	1.1
(1) 共済事業収入	227,799	230,753	△ 2,954	△ 1.2
① 会費・入会金収入	61,900	66,100	△ 4,200	△ 6.3
② 生活充実事業収入	71,275	74,360	△ 3,085	△ 4.1
③ 健康増進事業収入	17,932	17,898	34	0.1
④ 自己啓発事業収入	30,111	35,340	△ 5,229	△ 14.7
⑤ 余暇活動事業収入	46,581	37,055	9,526	25.7
(2) 指定管理業務収入	184,915	177,402	7,513	4.2
① 委託料収入	153,537	141,501	12,036	8.5
② 利用料金収入	31,378	35,901	△ 4,523	△ 12.5
2 補助金収入	285,778	271,870	13,908	5.1
(1) 区補助金収入	285,778	271,870	13,908	5.1
3 雑収入	11,454	10,543	911	8.6
(1) 受取利息	139	250	△ 111	△ 44.4
(2) 広告料収入	1,827	907	920	101.4
(3) 手数料収入	3,850	3,532	318	9.0
(4) 受講料収入	2,318	3,002	△ 684	△ 22.7
(5) 物品販売収入	2,000	2,000	0	0.0
(6) 雑収入	1,320	852	468	54.9
4 特定預金取崩収入	7,022	6,000	1,022	17.0
5 前期繰越収支差額	1,000	1,000	0	0.0
<b>収入合計</b>	<b>717,968</b>	<b>697,568</b>	<b>20,400</b>	<b>2.9</b>

## 【支出】

単位：千円

科 目	予算額	前年度予算額	増・減 (△)	増減率 (%)
1 事業費	511,266	500,562	10,704	2.1
(1) 共済事業費	236,971	237,331	△ 360	△ 0.1
①生活充実事業費	102,285	107,060	△ 4,775	△ 4.4
②健康増進事業費	29,280	29,134	146	0.5
③自己啓発事業費	33,433	39,347	△ 5,914	△ 15.0
④余暇活動事業費	57,132	48,192	8,940	18.5
⑤共済事業運営費	14,841	13,598	1,243	9.1
(2) ビジネスサポートセンター費	97,025	103,560	△ 6,535	△ 6.3
①経営相談事業費	27,715	32,522	△ 4,807	△ 14.7
②中小企業支援事業費	69,310	71,038	△ 1,728	△ 2.4
(3) 観光振興費	77,602	68,447	9,155	13.3
①観光事業推進費	42,027	33,966	8,061	23.7
②観光案内所運営費	35,575	34,481	1,094	3.1
(4) 区民・産業プラザ維持運営費	99,668	91,224	8,444	9.2
①施設運営費	30,014	27,732	2,282	8.2
②施設維持管理費	69,654	63,492	6,162	9.7
2 管理費	200,824	184,997	15,827	8.5
(1) 人件費	147,793	137,777	10,016	7.2
①報酬	22,318	12,803	9,515	74.3
②給料手当	101,311	101,244	67	0.0
③共済費	24,164	23,730	434	1.8
(2) 運営費	53,031	47,220	5,811	12.3
①役員報酬等	534	534	0	0.0
②健康診断料	622	465	157	33.7
③研修費	810	95	715	752.6
④旅費	183	183	0	0.0
⑤消耗品費	1,052	658	394	59.8
⑥印刷製本費	311	214	97	45.3
⑦光熱水費	484	484	0	0.0
⑧通信運搬費	2,874	2,859	15	0.5
⑨支払手数料	2,111	2,088	23	1.1
⑩委託料	17,057	16,544	513	3.1
⑪使用料および賃借料	342	342	0	0.0
⑫システム経費	6,969	15,015	△ 8,046	△ 53.5
⑬租税公課	7,167	7,248	△ 81	△ 1.1
⑭支払利息	531	0	531	皆増
⑮リース債務支出	11,523	0	11,523	皆増
⑯諸費	461	491	△ 30	△ 6.1
3 特定預金支出	5,878	12,009	△ 6,131	△ 51.0
支出合計	717,968	697,568	20,400	2.9